

## 議事録

件名	令和6年度第2回中野市地域クラブ活動推進協議会
日時	令和6年10月28日（月） 18:30～20:05
会場	中野市市民会館（ソソラホール） 小ホール
出席者	<p>（委員）</p> <p>両澤宏樹（会長）、中山重光（副会長）、酒井雄高、大宮真実、阿藤博之、中村幹夫、廣江雅洋、佐々木正、市川竜之介、川上康樹、塩川咲輝、黒岩滉河（代理：宮崎隆） （計12名、敬称略）</p> <p>（中野市）</p> <p>柴本教育次長、秋元くらしと文化部長、小橋学校教育課長、丸山文化スポーツ振興課長、宮本文化スポーツ振興課長補佐、芋川学校教育係長、金子文化振興係長、本田副主幹、阿藤主任主事、和田指導主事（計10名）</p>
資料	別添のとおり
主な内容	
<p>進行；小橋学校教育課長</p> <p>1 開会のことば（小橋学校教育課長） 18:30</p> <p>2 あいさつ（両澤会長）</p> <p>3 協議（座長；両澤会長） 18:33～20:02</p> <p>（1）第1回協議会の内容確認（前回の議事録より）</p> <p>○意見等なし</p> <p>（2）部活動の終了と移行スケジュールについて（資料1；和田指導主事説明）</p> <p>○意見等なし</p> <p>（3）地域クラブの位置づけや支援について（資料2；和田指導主事説明）</p> <p>① 部活動に代わる「中野市地域クラブ」 （質疑）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部で購入した備品をクラブで引き継いで使用できるようにすることは問題ないと思う。その後、新たな備品の購入や修繕等はどうなるのか。 ⇒設立後の管理や修繕は保護者負担となる。（事務局）</li> <li>・市町村をまたいでクラブが設立される場合、部で購入した備品等の扱いはどう考えているか。 ⇒部活動と地域クラブが併存している場合は、部活動として今まで通りの扱いが可能と考える。 今後、地域クラブに移行の場合も、部で購入した備品はそのまま使用できると考える。学校備品については、教育委員会へ相談していただく。（事務局）</li> </ul>	

- ・運営は各クラブで行うとあるが、運営主体は中野市教育委員会によいか。  
⇒運営主体に教育委員会や中野市が関わることは考えていない。事務局をつくるか保護者会での運営と考えている。部活動と並行してクラブを設立する等、立ち上げに関わる支援は行いたい。  
(事務局)
- ・運営を各クラブに任せる場合、そのクラブの運営について見守っていくことは必要ではないか。  
また、市として、地域移行のコーディネーターを位置づけて改革を進めていただきたい。  
⇒貴重なご意見として承ります。(事務局)
- ・文化系の地域クラブ化は大変難しい。平日の放課後1・2時間の指導者を探すことは大変困難である。地域移行の方向を示し、そのための段取りを作成してから進めてほしい。  
⇒②の校内クラブ活動にも関わる内容でもあり、平日の活動をどうするかが大きな課題と考えている。令和8年度末に部活動が終了し、その後の活動が継続できないことがないように、2年間の中で学校・顧問と検討を重ね、地域クラブ化を目指していきたい。また、新たな地域のクラブの開設が見られたり、小学校・高校と連携した活動について検討されたりしは始めている。
- ・文化部の顧問の先生と指導者との懇談を希望する。(事務局)  
⇒合唱部・吹奏楽部、運動部では卓球部について、顧問の先生と指導者との懇談を持つ予定で進めている。(事務局)

## ② 「(仮称) 校内クラブ活動」

- ・校内クラブ活動を、学校・教職員の負担にならないように運営することはできるのか。  
⇒現在、校長会と検討している段階である。平日のみの部活動の受け皿としてのクラブ、また地域移行がうまく進まない場合の活動保障としての受け皿と考えている。学校で行うクラブであるが、学校教育活動ではなく、地域のクラブ活動としての位置づけになる。(事務局)
- ・資料2の②の○印を読むと、内容的に学校が大きく関与するように読めてしまう。地域クラブとして位置づくのか疑問に感じる。課題を一つ一つ十分検討して位置付けてほしい。

## ③ クラブの設立・運営に向けた支援

- ・指導者研修を7年度実施とあるが、8年度以降の見通しはどうか。  
⇒令和8年度までは教育委員会主催で考えている。(事務局)
- ・最終的な「地域のスポーツ・文化クラブ活動」の位置づけについて、方向を示してほしい。また指導者への財政支援はぜひ検討してほしい。
- ・学校から離れた場合、吹奏楽の楽器の管理場所等も必要。設立したクラブに対しての全面的なバックアップを考えてほしい。必要によっては条例改正もして、具体化してほしい。  
⇒要請してボランティアで指導いただく場合もあると思うが、指導者への支援は検討したい。楽器保管場所等については、要望を受けて具体的に検討したい。

(4) その他

① 公表資料案「令和7年度中学校部活動および地域のクラブ活動について」

○公表内容について意見をいただき、公表資料に反映させる。(意見は省略)

② 全体を通しての意見・感想

- ・地域クラブの枠組みや運営主体について、より具体的にしていきたい。
- ・事務局を置くかどうか。
- ・クラブ化により、会費負担、送迎負担等で生徒が参加しづらくなるか。
- ・移動手段がなければ、実際には他校での活動へは参加できない。平等性が担保できない。保護者負担だけのクラブ運営は避けるべき。
- ・生徒へは、部活動とクラブ活動の両方を紹介したい。
- ・壮行会のあり方は検討していきたい。
- ・地域クラブになると、学校単位でなくなるので、子どもたちの選択肢が広がると期待する。
- ・中体連の方向が見えない。大会がクラブチームの集まりになっていくのかどうか？
- ・中学校から初めてやりたい子が入ることができた部活動がなくなることで、どのような影響が出るのか？子どもの気持ちを大事にしてほしい。
- ・指導者育成は絶対に必要。資格取得への支援をお願いしたい。
- ・移行にあたる資金面を決めていかないと進まない。県への予算措置を要望したい。
- ・体育施設は学校開放しているが、校舎内の活動はどうするのか。

4 その他 20:02～

○次回の予定 (事務局)

令和7年度の見通しが見えてくる2月に開催予定。期日・会場は後日。

5 閉会のことば (学校教育課長) 20:05